

2018 年度「仙台市文化プログラム」実施候補事業の決定について

2020 年に開催される東京オリンピック・パラリンピックに向けて、仙台市及び仙台市市民文化事業団が市内に拠点を置く団体または個人事業主と共催で実施する 2018 年度「仙台市文化プログラム」について、審査結果を報告します。

1. 実施候補事業

平成 30 年 4 月 15 日に開催した最終審査委員会において、以下のとおり 2018 年度「仙台市文化プログラム」実施候補事業とすることが決定しました。

- 「SHIRO Atelier & Studio—とものつくる芸術劇場」（テーマ B）
特定非営利活動法人エイブル・アート・ジャパン
- 「せんだいコンセキ発掘塾」（テーマ C）*2017 年度から継続
（有）イーピー 風の時編集部
- 「二重のまち／交代地のうたを編む」（テーマ A）
小森はるか+瀬尾夏美
- 「四季を通じた閑上の「さぐば」の利活用」（テーマ A）
閑上の「さぐば」プロジェクト

*2017 年度からの実施事業は、2018 年度事業計画についての企画提案を受け、最終審査委員会で継続の可否を審査しました。その結果、2018 年度の事業継続が決定しました。

【テーマ】

- 2018 年度に新たに公募したテーマ
 - A. 震災や復興を主題にした文化プログラム
 - B. 障害のある人たちの文化芸術活動を支援・推進する文化プログラム
- 2017 年度から継続したテーマ
 - C. 仙台地域固有の文化資源の発掘・活用するための文化プログラム

【備考】

最終審査委員会では、各企画提案について企画内容の一部を選定すること（部分選定）や、一定の事項を満たすことを条件に選定すること（条件付き選定）が意見として出されました。それらの審査内容を受けて企画提案者と事務局が事業実施に向けて、事業内容や人選などを協議します。その後、両者が共催協定を締結し、事業の実施が正式に決定されます。

2. これまでの経過

(1) 企画提案の募集

平成30年2月13日から3月16日までの期間で企画提案を募集し、14件の応募がありました。

内訳：テーマA. 震災や復興を主題にした文化プログラム：8件

テーマB. 障害のある人たちの文化芸術活動を支援・推進する文化プログラム：6件

(参考)

2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた「仙台市文化プログラム」の企画提案を募集します

<https://www.city.sendai.jp/bunkashinko/bunkashinko/kurashi/manabu/bunka/oshirase/ichiran/bunkapuroguramu.html>

(2) 一次審査委員会

平成30年3月29日、日立システムズホール仙台にて一次審査委員会を実施し、書類審査により最終審査委員会に進める企画提案5件を選定しました。

A) 審査委員

青木ユカリ（特定非営利活動法人 せんだい・みやぎ NPO センター 常務理事）

坂口 大洋（独立行政法人国立高等専門学校機構 仙台高等専門学校 教授）

佐藤 李青（公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京）

斎藤 恵子（仙台市文化観光局 理事）

境 洋文（公益財団法人仙台市市民文化事業団 副理事長）

(3) 最終審査委員会

平成30年4月15日、日立システムズホール仙台にて最終審査委員会をプレゼンテーション形式により実施し、同時に昨年度から実施してきた事業の継続可否についても審査しました。最終的に、企画提案6件（新規募集事業5件、継続審査事業1件）から2018年度実施候補事業4件を決定しました。

A) 審査委員

青木ユカリ（特定非営利活動法人 せんだい・みやぎ NPO センター 常務理事）

坂口 大洋（独立行政法人国立高等専門学校機構 仙台高等専門学校 教授）

佐藤 李青（公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京）

伊藤 勝也（仙台市文化観光局文化スポーツ部 部長）

境 洋文（公益財団法人仙台市市民文化事業団 副理事長）

B) 審査方法

各審査委員が下記の6項目ごとに最大17点、合計102点満点で企画書及びプレゼンテーション内容を評価し、審査委員5名の合計点数をもとに審査しました。

① 実現可能性

実施のための適切な企画や実施体制となっているか

② テーマとの整合性

市の『文化プログラム』として実施するのにふさわしいか、また、新規性があるか

③ 文化事業としての手法・プロセス

有効な事業プロセスや人選などが提案されているか

④ 文化事業としての質

文化的に質の高い成果が新たに期待できるか

⑤ 人材育成・ネットワーク形成

文化の担い手育成・ネットワーク形成に寄与するか

⑥ 波及効果

実施後、広く社会的な影響が中長期的・持続的に期待できるか

C) 審査結果

最終審査委員会の審査得点

順位	1	2	3	4	5	6
審査得点	419	371	356	318	292	288

※510点満点（審査委員1人102点×5人）